



# 大和中ロータリークラブ会報

## YOU ARE THE KEY あなたが鍵です

1985-86 R.I 会長 エドワード F カドマン

上田会長

クラブターゲット

仲よく 語ろう ローターリー

第358回 例会 60年8月15日 第364号

## 出席報告

会員数	出席数	出席率	前回の修正
56名	45名	81.82%	98.18%

欠席者 (10名) 病欠 (1名)

藤沢 後藤 石渡 木村 古田土 小島 熊倉  
松崎 清水 渡辺

本日のプログラム 8月22日

クラブ協議会「ガバナー公式訪問に備えて」

次週予定 8月29日

山下朝史・ビオレット夫妻  
シリーズⅢ「フランス的子育て」

司会 SAA 鈴木久次郎君

ソングリーダー 北砂富三君「それでこそロータリー」

## 《ガバナー》

奥沢 徹君 (横浜瀬谷) 甲斐田 豊君 (綾瀬)  
志村圭二君 (座間) 古木哲夫君 (大和田園)  
藪内宏雄君 小森 侃君 黒田忠男君  
吉村 満君 (大和)

## 《会長報告》

○ガバナー公式訪問についてですが、来る9月5日(木)午前9時～10時が会長、幹事、副会長、会長エレクトとガバナーの懇談会、10時～12時がクラブ協議会として出来るだけ全会員のご出席をお願い致します。出席義務者は各委員長及び3年未満の会員の方々ですが、午前中という特殊事情がございますので、どうしても都合のつきません方は、早目に幹事までご連絡下さい。12時～13時30分が例会です

○地区大会の事ですが、来る9月28日(土)29日(日)の2日間行なわれますので、いずれかに会員がご出席下さいませようお願い致します。地区大会はロータリーのお祭りという事ですが、是非ご自分でお出かけになり空気を吸ってみて感じて下さい。はじめから、くだらないと決めてしまわないでとにかく行ってみると何かいゝ事がございます。

「求めよ、さらば与えられん」という事です。

## 《幹事報告》

○地区大会2日間のうち必ずどちらかにご出席下さいませよう出欠表にご記入をお願い致します。  
○来週8月22日(木)の例会は、ガバナー公式訪問に備えての第2回クラブ協議会です。当日は分区

1. 真実かどうか

3. 好意と友情を深めるか

2. みんなに公平か

4. みんなのためになるかどうか

事務所：大和市中心1-5-40  
大和市商工会館内  
☎0462-63-7926  
例会場：大和市大和南1-4-4  
八千代信用金庫大和支店4階  
☎0462-64-3654

例会日：毎週木曜日12時30分より  
会長：上田 利久  
会長エレクト：藤田 重成  
副会長：富沢 重徳  
幹事：近藤 富士男  
会報委員：松崎・種ヶ島・木村

代理をお迎えしてするものですので、各委員長さんは必ずご出席をお願い致します。已むを得ずご欠席の場合は、代理の方が必ずご出席下さい。尚クラブ活動計画書をお忘れなきようお願い致します。

○本日例会終了後、臨時理事役員会を開催致しますので宜しくお願いします。

## 《委員会報告》

クラブ会報委員会 副委員長 種ヶ島 実君

本日は印刷屋がお盆休みのため会報はお配り出来ませんが悪しからずご了承下さい。次回2回分お渡し致します。

ゴルフ同好会 委員長 松本 三郎君

本日お手許に出場者の組合せと馬の予想表をお配り致しましたので宜しくお願い致します。

8月27日火厚木国際C東コースインスタートで集合時間は7時30分で8時12分3組目からスタートします。

## 《お祝》 おめでとうございます！

7年皆出席 辻 国明君

お誕生日 橋本健彦君 (8月8日)

上村幹雄君 (8月15日)

入会記念日 中西 功君(53年8月17日)

お祝の一言スピーチ

橋本健彦君：今日ワ、ホームクラブへの出席が悪くて申し訳ございません。私はお誕生日を迎え48才になりました。誕生日の8月8日とい、ますと末に2つ広がっておりますのでめでたい男でございます。どうぞお忘れなく今後とも宜しく御指導下さい。

上村幹雄君：今日は「平和の日」だということで励まされておりますが、奇しくも本日生まれてしまいました。何をやっても勝てない男でございます。何とか皆さまのお引立てで何か一つぐらい取り柄のある男になろうと努力致しますので今後とも宜しくお願い致します。

## 《卓話》

二見 長幸君

### 「会員増強月間に際して」

地区では独自に今月を会員増強月間に決定し、月間中に卓話等で、会員増強の大切さを喚起して欲しいと要望されています。ロータリーの綱領の第一に「奉仕の機会として知り合いを拓めること」と明記されており、ロータリー80年の歴史は増強と拡大の歴史でもあります。過日、地区協議会の会員増強部会及び拡大増強セミナーに参加しましたので、内容等ご報告して卓話にさせていただきます。

### 「拡大と増強」

ロータリーの増強・拡大を図る為には三つの方法があります。1.退会者の数を減らすよう努力すること。2.新会員を募ること。3.新クラブを設立すること。以上であります。1と2が内部拡大、3が外部拡大と云われ特に、内部拡大=会員増強について触れてみます。クラブの平均会員数は、一番多い会員数の260地区の愛知県では76.8名に比し、当神奈川県では56.3名で、どの程度が適正規模かどうかはご意見もあらうと思いますが、平均人数が当地区は少なく未だ拡大の余地があると指摘されています。然し、人口比で県下と大和市を比較してみると、県下平均では人口約1,500名で1人の割合に対して、大和市では約18万の人口で3クラブ約200名と計算すると約900名に1人の比率で、大変立派であると賞賛されています。この辺りに当クラブでの会員増強について地域の特殊事情があらうかと思えます。

### 「会員増強の重要性」

新会員が着実に入会しているということは、ロータリー・クラブの生命保険であると云われています。新会員は新鮮なアイディアを意味し、提供し、新鮮なアイディアはクラブの向上につながりロータリー・クラブが成長し続ける保証になるという意味です。やむを得ない退会を考慮に入れると現状を維持するだけでも約10%の会員を増さなけ

ればなりません。今年度の増強目標も実質5名と掲げたのもご理解頂けるものと思います。今年度のPI会長のターゲット “you are the key” の意味は、“会員増強の扉を開き、来る年度の発展の躍進力の鍵となるのはあなたです。現在が過去の成果であるように、将来を決定するのは現在であります。ですから、過去、現在の会員増強の歩みに目を通しましょう。その際、必ず今後の見通しもお忘れなく。”との言葉を引用させていただきます。

### 【会員増強の阻害性】

昨年度のアンケート結果等他クラブから提起された会員増強を阻害する問題点を羅列しますと、

- 1.ライオンズクラブとの競争
- 2.地域の特殊性  
住宅地域では、おのずと限度がある
- 3.会費等諸経費の負担が多いということで嫌悪感  
されている
- 4.大手企業の工場又は支店関係者の入会が少ない
- 5.質と量の問題
- 6.会員選考での世評の問題
- 7.ロータリーに対する地域での認識が低い
- 8.退会者の防止対策、いかにして少なくするか  
等が挙げられていますが、この中で特に質と量の問題といえますのは、私のような浅学な者にはどう  
いうわけか解りませんが、60%のロータリーとしての  
素質があれば、積極的に入れるべきではないか。多少欠陥があっても、ロータリーは同格教育なので、それにより、よりロータリアンらしくなる。量は質をかつぶくするというような意味であり決して廃たい的な社交クラブではロータリーの発展は望めないであろう、というような意見も  
ございます。

又会員選考についてですが、選考の方法については、皆さんすでにご承知かと思いますが、もし推薦された新会員候補者が、10日間の公開期間中に1名でも会員の反対があれば、ダメなのかと申し

ますと、そうではなく、たとえ異議があっても理事会で再度協議して1名を超える反対者がなければ、会員として認められるということですので積極的な働きをお願い致します。ロータリーに対する認識のなさですが、これはロータリーは奉仕の機関でして、その地域に対する奉仕は徐々にやるものであり、地道な努力が必要であろう、というような事が言われております。

どうか皆様のご協力により、年度はじめの会員数より、多数の会員を有して年度末を迎えることが出来ますようお願い申し上げます。

上田会長：二見さんとともに過日地区の会員増強セミナーに出席して参りまして感じたことを卒直に申し上げますと、かなり一方的な所がありまして押しつけがましいところがあります。サブリーダーが勝手にしゃべりまくり最後にほんのおざなりにご意見がありましたら…というようなことをいわれる。そして我々に発表の機会を与えることなく、本音に触れることなく次元の低いことばかりを言っておられました。会長と増強委員長の2名を各クラブより集め、約180名の忙しい人間を集めておきながら頭ごなしにワァワァ言っておいて、8月を増強月間に決めたから君達クラブに帰りこういう会を開いてほしいということなのです。拡大とか増強については皆さんご承知のことでありまして、人間年をとると同じようにクラブも年をとって参りますので当然新しい血液が必要になってきます。

こういった押しつけがましいセミナーの中で二見さんが只今、拡大と増強という点につきましてロータリーの基本をふまえながら要点を明解にスピーディーにお話をいただきましたこととお礼申し上げます。

処でポールハリスの草わけ時代のロータリアンが10万人の会員をつくるのに20年かゝったといわれております。処が毎年世界中のロータリアンが10万人やめていくというわけです。20年かゝって

10万人になったのに現在毎年10万人ずつやめているわけです。その中の6万人は転勤、職業分類上の変更等のもっともな理由でやめておられ、あとの4万人が自発的にやめていかれる方だそうですがその主な理由が忙しいからやめるといわれております。逆に言えば忙しくない人がロータリアンになる筈がないのです。皆仕事をもって熱心に忙しく働いているからロータリアンに推薦されたのです。というよりロータリーの網にかゝったのです。そのもとを解くと網の仕かけ人はポールハリスということになります。たゞ網にかゝってしまった。イヤだイヤだといっておしまいになってしまうか、網の中で結構楽しくしていくかということとして、忙しさプラス馬鹿馬鹿しさが一緒になりますとストレスに感じてきます。その時にお酒でも飲みながら、ロータリーをサカナにして語り合えるようになりますとかなり良い方に展開していきます。が入会して間もない方々は親しみ触れ合いダベリあう仲間が出来ない間が問題だと思えます。ロータリーの友6月号に拡大増強についていろいろなデータが載っておりますので是非ご一読いたゞきたいと思えます。

**亀谷君**：会員増強ということは、いつでも月間などに関係なく叫ばれていることであり、質か量かを論じることは間違いであると思えます。ロータリークラブは会員増強をする場合、職業分類が基礎となり、きめ細い職業分類をつくり空欄を埋めていくよう努力をしていくことが第一の基本であると思えます。たゞいゝ人だからといって片っぱしから入れていき無理矢理職業分類をつくって入れるようなことをしてはいけません。空席を埋める以上はその中では良い人がおられるに違いないし、社会通念的に見て立派な方であれば入られれば益々立派になられるのであり質と量の問題を余り言う必要はないと思えます。

先ほど上田会長の言われたことは私の胸にチクチクきました。確かにあゝいうセミナー地区協等々

でも、クラブの意見、代表者の意見を聞く時間がなく切ってしまうというのが通例ですので、テーマは絞って深く討論すべきであると思えます。

もう一つ考えたことは、カントの第二機関の中に「我が天に輝やく大空、我が心のうちなる道徳律」という言葉があります。まさにロータリーはこれだと思えます。天に輝やく大空は無限に広いわけで個人個人が皆違った職業で無限に広い所で自分の鍵で自分の道を開けばいいわけです。だからといって勝手な事をするわけにはいきません。やはりR Iのちゃんとした規定の中で一応きちんとしたものは守らなくてははいけません。心のうちなる道徳律なのです。若い方々が入ってのびのびと出来るクラブにしていかなければならないと思えます。そういう意味で我がクラブは最高だと思えます。

**上田会長**：どうもありがとうございました。我が大和中クラブの今年度の方針は「忙しいからロータリーがある。淋しいからロータリーがある」です。宜しく願います。

#### 《スマイルボックス》 委員長 古川 巖君

甲斐田 豊君（綾瀬） 残暑お見舞申し上げます。

お世話になります

藪内宏雄君（大和） お暑うございます。宜しく

小森 侃君（大和） 宜しく願ひ致します。

吉村 満君（大和） 本日はお世話になります。

黒田忠男君（大和） お世話になります。

志村圭二君（座間） 又、お世話になります。

古木哲夫君（大和田園） 二週続けてお世話になります。

辻 国明君 七年皆出席のお祝をいたゞきありがとうございます。今後とも健康には留意しながら社会奉仕に協力していくつもりです。

中西 功君 たゞ、たんたん年がたっています。

古川 巖君 松本三郎さん先週は有難う。お礼をスマイルに代えます。